

平成22年度当初予算 施策別概要

121 生涯学習の推進

(主担当部：生活・文化部)

- 12101 生涯学習環境の整備 (生活・文化部)
- 12102 地域と連携した生涯学習の充実 (教育委員会)
- 12103 家庭の教育力の充実 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学習し、その成果を生かして活動している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
生涯学習関連講座への参加者数	目標値	-	307,500人	311,000人	314,500人	318,000人
	実績値	303,955人	319,003人	342,927人		

県立生涯学習施設および市町の公民館で開催される生涯学習関連講座への参加者数

県の取組目標項目(副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
生涯学習情報提供システムへのアクセス数	目標値	-	169,000件	170,000件	171,000件	172,000件
	実績値	167,280件	178,280件	190,421件		
子ども体験活動クラブへの参加者数	目標値	-	24,700人	42,000人	45,000人	48,000人
	実績値	19,961人	39,964人	43,094人		
家庭教育に関する学びの機会への参加者数(累計)	目標値	-	25,000人	53,000人	81,000人	109,000人
	実績値	-	25,716人	54,667人		

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 「三重の文化振興方針」では、図書館、博物館、美術館、生涯学習センター等を「文化と知的探求の拠点」と位置づけ、その役割や特徴を踏まえた機能の充実と連携等を進め、文化振興の基礎となる生涯学習振興の総合的な展開をはかることとしています。
- ・ 県立図書館のレファレンスサービスをはじめ、各施設が県民のニーズに対応した講座や展覧会等の学習機会の提供を行っています。また、施設連絡会議を設置して情報共有をはかるとともに、複数の拠点が同一テーマを掲げたモデル的な連携事業を実施しています。
- ・ 整備を進めている新県立博物館を含めた各施設が、より効果的な情報提供のしくみをつくること、学習成果を活用する場や交流の場を提供することが必要です。また、各施設を県民にとってより魅力あるものとしていくため、効果的な連携を進めるためのコーディネート機能を強化する必要があります。
- ・ 子どもたちが地域で安心して活動できるように、子どもの居場所づくり(子ども体験活動クラブの設立支援、放課後子ども教室等の設置)を進めるとともに、親の学びのための機会を提供するなどして、家庭の教育力の充実をはかる必要があります。

< 平成22年度の取組方向 >

「学習支援の拠点」である生涯学習センターは、施設・人材等をつなぐコーディネート機能を発揮し県民の学習・交流を支援するとともに、学習した人がその成果を地域づくりに生かせるよう、市町と連携しながら人材の育成に取り組みます。

県立図書館は、基幹的サービスの向上をはかるとともに身近な情報やビジネス等の専門的な情報

の提供と相談、講座の開設など、関係機関と連携して、引き続き、知識と情報の拠点としての新しい図書館づくりを進めます。

博物館や美術館は、所有する資産をより有効に活用するとともに、地域のさまざまな資産を生かす企画展や次代を担う子どもたちが本物の資産にふれられる活動を展開します。

市町における子ども体験活動クラブの設立を支援するとともに、既存のクラブ活動を積極的に支援します。

放課後や週末等に地域の方々の参画を得て実施する、放課後子ども教室や放課後児童クラブの設置推進などを通して、子どもの安全・安心な居場所づくりを進め、子どもたちが地域住民との交流活動等により地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを支援します。

県が作成したプログラムを活用するなどして、親としての育ちを支援し、家庭の教育力の充実をはかります。

< 主な事業 >

生涯学習センター事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(21) 13,506千円 (22) 13,506千円

事業概要：多様化・高度化する県民の生涯学習ニーズに対応するため、情報の収集・提供、学習機会の提供を行います。また、市町の生涯学習や地域づくりを支援するための研修会を開催します。

(舞) 知識・情報発信図書館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(21) 4,988千円 (22) 4,986千円

事業概要：県民の自己実現を支援するため、レファレンスサービスの充実に努めるほか、大学等の高等教育機関、企業、NPO等との連携による図書館活用講座を開催するとともに、さまざまな知識と情報の発信、交流を進め、「文化と知的探求の拠点」としての機能を高めます。

新博物館の開館に向けての資産整備活用事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(21) 12,816千円 (22) 9,954千円

事業概要：地域の博物館や活動団体と連携して県立博物館が所有している資産等と地域の資料・資産をあわせた展示を行い、新県立博物館の活動につなげます。

美術館活性化事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

予算額：(21) 231,903千円 (22) 230,949千円

事業概要：より多くの県民に愛され、親しまれ、活用される美術館をめざし、質が高く魅力あふれる展覧会を開催して芸術鑑賞の機会を提供するとともに、ギャラリートークや美術セミナー、学校教育との連携等を通じて、芸術文化に対する理解を深められる教育普及活動を行います。

子どもの読書活動推進事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

予算額：(21) 1,105千円 (22) 41,788千円

事業概要：「第二次三重県子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが自主的に、楽しみながら読書活動ができる環境づくりを進めます。また、小中学校の図書館の計画的な環境整備をモデル的に実施するため、環境整備推進員を配置します。

(重) 親学推進事業【基本事業名：12103 家庭の教育力の充実】

予算額：(21) 4,000千円 (22) 5,376千円

事業概要：子育て中の親や、将来親となる世代が、親の役割や子育てについて、話し合い学ぶための機会やツールを提供するとともに、生活リズム向上等子育てに必要な情報の提供、啓発を行います。